

## ( 5 ) 統合河川管理体系の構築

本格的な河川管理施設の更新時代を迎え、より一層、重点的、効果的な取り組みが必要になっており、絶えず状態が変化する河川の特性を踏まえたPDCA型トータルマネジメントシステムの構築等を図る。(特に治水機能に係る面について、先行的に実施)

### 河川のトータルマネジメントに必要な管理水準の設定

堤防管理、河道管理、危機管理、河川環境管理等を総合的に勘案して各河川の管理水準を設定

### 河川のトータルマネジメントシステム(PDCA型河川管理システム等)の構築

河川の状態を把握・評価し、設定された管理水準を目標に良好な状態を保持するため機動的に管理手法を改善するPDCA型トータルマネジメントシステム(監視 - 評価 - 計画 - 改善)の構築

### 管理状況の情報管理システムの構築

河川のトータルマネジメントシステム(PDCA型河川管理)に必要な管理状況の情報の蓄積活用システム(三次元電子地図や河川GISの活用等)の構築

### 性能評価に基づく最適効率設計・整備・管理システムの開発

施設・部材に要求される信頼性・耐久性に応じ、ライフサイクルコストが最小となるように設計・整備・管理する体系への転換(技術開発、設計基準の見直し、戦略的な管理計画等)

### 河川管理へのNPOの参画制度の創設

#### 河川環境教育プログラムの策定

河川における生涯教育の充実を目指し、市民団体等と連携し河川毎で予定されているイベント等を取りまとめ

#### 空間管理計画の見直し

- ・ 地方公共団体や市民等が参画して、空間管理計画を見直し
- ・ 今までの清掃活動以外に、貴重種保護のための樹木伐採や外来種対策を実施する区域を設定

#### 市民連携プログラムの策定

市民団体と河川管理者が協定を締結し、市民団体の活動内容を決定するとともに、活動に対する支援を実施